



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

赤坂円心さん 麻美さん 花南ちゃん (徳丸)

徳丸に住む赤坂さんファミリー。毎晩トランプゲームで楽しく真剣勝負をしている仲よし家族です。

2人とも実家が南予だという赤坂さん夫婦。松前町から比較的近いため、円心さんがお休みの日には、よく家族で帰省しています。花南ちゃんが「楽しい」とほほ笑むおじいちゃん家では、みんなでクワガタを捕まえたり野菜の収穫をしたりして自然を満喫。一方仕事の日でも、寝る前には絵本を読み聞かせるなど、円心さんは花南ちゃんと一緒にいられる時間を大切にしています。

そんな円心さんが、「いつも明るく元気で、しっかり者の母親です」と話す麻美さん。最近花南ちゃんと買い物に出掛けると、「ママ、こっちの方が似合うよ」とアドバイスをくれるようになった」と笑います。音楽好きな麻美さんの影響で歌を歌うのが好きな花南ちゃんは、家の中で突然即興で作詞作曲した歌を歌うなど、いつも家族を楽しませてくれます。

花南ちゃんの成人式では、美容師の円心さんが髪をセットし、麻美さんが着付けをしたいと話す赤坂さんファミリー。これからも花南ちゃんの成長がますます楽しみです。

今回は、麻美さんのお友達、高川清根さん＝南黒田＝ファミリーをご紹介します。

◎ PROFILE

あかさか・えんしん 自営業。月に2回ほど仲間とサッカーを楽しむ。糖質制限ダイエットを継続中。大洲市出身
あかさか・まみ 主婦。趣味は音楽鑑賞。入学式や成人式では美容室で着物の着付けを担当。宇和島市出身
あかさか・はな 体操教室で鉄棒を頑張っている。最近ではスイング逆上がりや足かけ逆上がりができるように。6歳

Boys&Girls, Be

Kids

松前小6年・新立

にしかわ まな
西川 舞奈 さん

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「読書を通して自分の世界を広げる」

松前小学校6年生の西川舞奈さん。夏休み中に120冊の本を読破するなど、読書を頑張っている女の子です。

普段から読書好きの舞奈さんですが、夏休み中に本をたくさん読んだ人を表彰するという校内図書委員会の企画を受け、県教育委員会から配布されている「みきゃん通帳」を使って読書に励みました。この通帳は、本を読んだ日や感想などを1冊ずつ記録していくもの。「どうせやるなら1冊をいっぱいになりたい」と始めた舞奈さんは、夏休みが終わるころには2冊目に突入し、見事図書委員会から表彰を受けました。

読書の魅力を、「周りがるさくても、読み始めると本の世界にすーっと入っていける」とほほ笑む舞奈さん。「嫌なことがあっても、読み終わると『何を怒っていたんだろう』と忘れられる」と話します。

今後は、「読むペースを速めて、分厚い本でも休み時間に読めるようになりたい」と意気込む舞奈さん。これからもたくさん本と出会い、読書を通して自分の世界を広げていきます。



今回は私たちが、「岡田っ子夢のクローバー隊」を紹介します。



松前の魅力伝え隊

町民が松前町の魅力を取材します

岡田小学校の校訓は「力いっぱい」です。私たち岡田っ子は、夢に向かって「力いっぱい」、勉強に運動に頑張っています。

そんな私たちにとって、「みきゃん」と同じくらい有名なイメージキャラクターがいます。それは、「こんな学校にしたい」「こうすれば幸せな学校になれる」という学校生活の「夢」を形にしたものです。(下のイラスト左から) 何にでもチャレンジする「やるキッド」、一生懸命掃除をして、植物を大切に育てる「ひまわりん」、みんな仲よく「はっちゃん、みっちゃん」、気持ちの良いあいさつをする「愛礼くん」、安全を守る「あかおにくん」。5組合わせて「岡田っ子夢のクローバー隊 (通称：夢クロ)」です。夢クロは集会活動や運動会にも登場し、活動を盛り上げてくれたり見守ってくれたりして私たちの心の支えになっています。そして、身近に夢クロがいてくれるので、具体的な良い目標にもなっています。

私たちはこれからも声を掛け合い、認め合い、協力し合いながら夢クロを目指すことで、夢のように幸せな学校にしていきます。



▼編集後記
食欲の秋 スポーツの秋 祭りの秋！という秋祭りの季節がやってきました。私は地域で行われる「獅子舞」を取材。激しく動く獅子舞は、角度によって違った表情を見せるので、「とっておきの一枚」を撮るために何度も角度を変えてシャッターを切りました。そんな「とっておきの一枚」の集合体、秋祭りのページをお楽しみください。あなたの地域は載っているでしょうか。松本まさきの秋祭り。今年も皆さんの勇姿をカメラに収めるべく、町内を駆け回りました。迫力ある神輿や獅子舞はもちろんのこと、この地区に行っても温かく迎えてくれる皆さんの笑顔に、シャッターを切るのが楽しくて仕方ありません。「この前は取材してくれてありがとう」「今日も大変だね。頑張った」など、いつもより皆さんの会話が聞けるのも地域行事取材ならではの魅力。伝統行事を絶やさないようにと頑張る皆さんの姿に、何だかうれしく誇らしくなった取材でした。(酒井)



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係(☎985-4132)に連絡を。

Reporter



①1年生を迎える会に登場し、1年生を歓迎する夢クロ
②運動会でも大活躍。「ちびっこあつまれ」に登場

▼編集後記

